

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社K V K

 コード番号 6484 URL <http://www.kvk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末松 正幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 佐野 孝之 TEL 058-293-0007

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,733	1.5	1,013	26.4	1,152	21.1	758	51.9
24年3月期第2四半期	11,557	7.6	802	29.1	951	41.3	499	25.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 659百万円(57.5%) 24年3月期第2四半期 418百万円(79.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	46.21	45.06
24年3月期第2四半期	30.41	29.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	19,264	11,997	61.9
24年3月期	19,775	11,425	57.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 11,916百万円 24年3月期 11,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	6.00	-	7.00	13.00
25年3月期	-	9.00	-	-	-
25年3月期(予想)	-	-	-	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	0.8	2,100	8.9	2,200	8.2	1,350	28.2	82.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料 P . 3 「 2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項（ 2 ）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期2Q	16,531,157株	24年3月期	16,531,157株
25年3月期2Q	108,349株	24年3月期	147,172株
25年3月期2Q	16,411,844株	24年3月期2Q	16,414,749株

期末自己株式数

期中平均株式数（四半期累計）

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 P . 2 「 1 . 当四半期決算に関する定性的情報（ 3 ）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P.2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P.2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P.2
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	P.3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P.3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P.3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P.3
3．四半期連結財務諸表	P.4
(1) 四半期連結貸借対照表	P.4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間	P.6
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間	P.7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P.9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P.9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日~平成24年9月30日)におけるわが国経済は、一部において緩やかな持ち直しの動きが見られましたが、欧州債務危機を背景とした海外経済の減速感の広がりや円高の長期化など懸念材料も多く、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、住宅取得支援策などの政策効果もあり、新設住宅着工戸数は底堅く推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループは、水栓金具のトップメーカーをめざし、中期経営計画「Innovation & Growth」の基本戦略に基づき、新たな成長基盤づくりに取り組んでおります。

商品面では、お客様視点に立ち、マーケットの変化に対応したオリジナルの商品開発を推進し、本年7月に快適性と使いやすさを向上させた「シングルレバー式洗髪シャワー」を、8月に節湯(せつゆ)と節水の2つの機能を持った新構造の「eレバー水栓」を、9月には中国市場向け「オーバーヘッドシャワー水栓」を市場に投入いたしました。

営業面では、防災設備市場、パブリック市場など新需要の掘り起こしを推し進めるとともに、4支社14営業所1出張所体制および東北支社内の物流機能を強化し、お客様との接点を拡げ、よりきめ細かな地域密着のサービス向上に取り組んでまいりました。

生産面では、KPS(KVK Production System)活動を柱に、品種・量の変化に柔軟かつ迅速に対応できる“シンプル、スリム、コンパクト”な最適生産体制づくりに、大連工場と一体となって取り組んでまいりました。

物流改革をはじめ、少人化ラインづくり、生産性・稼働率のアップ、部品の共通化・モジュール化、受注から出荷までのトータルリードタイムの短縮など「お客様の注文に合わせた小ロットでのモノづくり」を推し進め、品質向上と低コスト化による競争力強化に注力してまいりました。

こうした諸施策の結果、当第2四半期の連結業績につきましては、拡販活動に努め、売上高は117億33百万円(前年同期比1.5%増)となりました。利益面につきましては、原材料価格が高止まりするなか、売上高の増加に加え、グループ一丸となって、在庫圧縮、調達コストの削減、経費の削減などトータルのコスト管理を強化し、固定費・変動費の引き下げに努め、営業利益は10億13百万円(前年同期比26.4%増)、経常利益は11億52百万円(前年同期比21.1%増)となり、それぞれ過去最高益を達成し、四半期純利益は、7億58百万円(前年同期比51.9%増)となり、2期連続の増収増益を確保することができました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、前連結会計年度末に比べ5億10百万円減少し、192億64百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が1億38百万円、たな卸資産が2億45百万円、有形固定資産が1億34百万円減少したことによりです。

負債は、前連結会計年度末に比べ10億81百万円減少し、72億67百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が3億79百万円、短期借入金が4億円、未払法人税等が1億3百万円減少したことによりです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5億71百万円増加し、119億97百万円となりました。これは主に四半期純利益7億58百万円及び剰余金の配当1億14百万円によるものです。この結果、自己資本比率は61.9%(前連結会計年度末は57.5%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、欧州債務危機を巡る不確実性が高いなかで、先行き不透明感が続くものと思われま

す。こうしたなか、当社グループは、中期経営計画に基づき、変化の激しい経営環境に対応すべく、“スピードと柔軟性”で前述いたしました各種の諸施策を遂行し、着実な成長と発展が可能な筋肉質な経営体質づくりへ挑戦し続けてまいります。

なお、平成24年5月14日に公表いたしました当第2四半期累計期間の業績予想と実績に差異が発生し、平成25年3月期通期業績予想並びに配当予想につきましても修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「平成25年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異、通期業績予想の修正並びに配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,631,852	1,579,834
受取手形及び売掛金	9,027,908	8,889,805
商品及び製品	914,603	869,548
仕掛品	697,547	639,012
原材料及び貯蔵品	1,164,388	1,022,415
その他	414,665	423,859
貸倒引当金	141,510	87,370
流動資産合計	13,709,455	13,337,106
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	1,678,403	1,554,925
土地	1,860,091	1,889,114
その他(純額)	1,891,802	1,851,996
有形固定資産合計	5,430,298	5,296,036
無形固定資産		
	122,081	112,033
投資その他の資産		
投資有価証券	240,653	232,454
その他	414,748	428,825
貸倒引当金	141,689	141,588
投資その他の資産合計	513,713	519,692
固定資産合計	6,066,093	5,927,762
資産合計	19,775,548	19,264,868

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,796,013	4,416,947
短期借入金	980,000	580,000
未払法人税等	547,344	443,487
その他	1,490,601	1,374,776
流動負債合計	7,813,959	6,815,211
固定負債		
長期借入金	40,000	10,000
退職給付引当金	244,412	225,467
負ののれん	60,935	27,697
その他	190,323	189,329
固定負債合計	535,671	452,494
負債合計	8,349,630	7,267,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,831,425	2,831,425
資本剰余金	2,999,825	2,999,825
利益剰余金	5,948,751	6,589,243
自己株式	34,817	25,652
株主資本合計	11,745,184	12,394,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,464	14,728
為替換算調整勘定	372,763	464,092
その他の包括利益累計額合計	380,227	478,821
新株予約権	60,961	81,144
純資産合計	11,425,918	11,997,163
負債純資産合計	19,775,548	19,264,868

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	11,557,582	11,733,972
売上原価	8,679,535	8,615,343
売上総利益	2,878,046	3,118,629
販売費及び一般管理費	2,075,824	2,104,758
営業利益	802,222	1,013,871
営業外収益		
受取利息	395	452
受取配当金	3,036	3,754
負ののれん償却額	33,237	33,237
為替差益	-	15,524
貸倒引当金戻入額	105,220	54,241
その他	41,186	54,360
営業外収益合計	183,076	161,570
営業外費用		
支払利息	10,472	4,252
売上割引	17,281	17,758
為替差損	4,709	-
その他	940	1,061
営業外費用合計	33,404	23,071
経常利益	951,894	1,152,369
特別利益		
固定資産売却益	-	446
特別利益合計	-	446
特別損失		
固定資産売却損	-	30
固定資産除却損	6,531	3,221
ゴルフ会員権評価損	2,600	-
減損損失	71,000	-
特別損失合計	80,131	3,251
税金等調整前四半期純利益	871,763	1,149,563
法人税、住民税及び事業税	393,119	425,858
法人税等調整額	20,448	34,665
法人税等合計	372,670	391,192
少数株主損益調整前四半期純利益	499,093	758,371
四半期純利益	499,093	758,371

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	499,093	758,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,086	7,264
為替換算調整勘定	73,199	91,329
その他の包括利益合計	80,286	98,593
四半期包括利益	418,806	659,777
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	418,806	659,777

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	871,763	1,149,563
減価償却費	309,122	282,007
減損損失	71,000	-
株式報酬費用	25,245	26,320
ゴルフ会員権評価損	2,600	-
負ののれん償却額	33,237	33,237
退職給付引当金の増減額(は減少)	4,143	18,945
貸倒引当金の増減額(は減少)	107,625	54,241
受取利息及び受取配当金	3,831	4,532
支払利息	27,754	22,010
為替差損益(は益)	16,103	14,452
有形固定資産売却損益(は益)	-	415
有形固定資産除却損	6,531	3,221
売上債権の増減額(は増加)	72,144	148,926
たな卸資産の増減額(は増加)	71,842	207,910
仕入債務の増減額(は減少)	10,776	258,661
その他の資産の増減額(は増加)	9,067	11,287
その他の負債の増減額(は減少)	97,596	152,814
小計	887,648	1,313,947
利息及び配当金の受取額	3,789	4,680
利息の支払額	27,896	22,069
法人税等の支払額	424,248	529,674
営業活動によるキャッシュ・フロー	439,292	766,883
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	230,439	221,833
有形固定資産の売却による収入	1,855	3,514
投資有価証券の取得による支出	2,701	2,942
その他の支出	10,378	9,681
投資活動によるキャッシュ・フロー	241,663	230,942
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	200,000	400,000
長期借入金の返済による支出	280,000	30,000
リース債務の返済による支出	29,776	22,767
ストックオプションの行使による収入	32	39
自己株式の取得による支出	16,123	61
配当金の支払額	98,380	115,114
財務活動によるキャッシュ・フロー	624,248	567,904
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,638	20,054
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	433,259	52,017
現金及び現金同等物の期首残高	1,448,355	1,631,852
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,015,096	1,579,834

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。